



(写真提供: 熊本県観光課)

熊本県知事指定検査機関

公益社団法人 熊本県浄化槽協会

お知らせ板

平成27年度浄化槽技術講習会の開催について

当協会では、浄化槽の製造、施工、保守点検及び清掃実務者の技術力向上を目的とした「平成27年度浄化槽技術講習会」を下記内容にて開催します。

本年度も全体研修と専門研修に分けて開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

■日時 平成28年2月3日(水) 午後1時00分～午後4時45分

■場所 グランメッセ熊本 コンベンションホール/大会議室/中会議室

■次第

◆全体研修◆(会場: コンベンションホール) 午後1時05分～午後2時50分

【演題】:『最近の浄化槽行政について』

【講師】: 環境省 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課 浄化槽推進室

【演題】:『浄化槽設置に伴う事務手続等について』

【講師】: 熊本県 土木部 建築住宅局 建築課

【演題】:『浄化槽法上の各種手続き及び浄化槽の適正な維持管理』

【講師】: 熊本県 土木部 道路都市局 下水環境課

休憩・移動

午後2時50分～午後3時05分

◆専門研修◆ 午後3時05分～午後4時45分

◆分科会1(製造・施工)(会場: 中会議室)

【演題】:『小型合併処理浄化槽の適正な施工及び設置後の維持管理について』

『浄化槽工事におけるトラブル事例への対応について』

【講師】:(一社)浄化槽システム協会

◆分科会2(維持管理)(会場: 大会議室)

【演題】:『水中ポンプの基礎知識及び維持管理について』

【講師】: (株)鶴見製作所 熊本営業所

【演題】:『実機を用いた浄化槽ブローアの維持管理及び修理等について』

【講師】: メド一産業(株) 大阪支店

以上

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当協会の事業にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平素は協会ニュースをご愛読いただきましてありがとうございます。

今年も皆様へ役立つ情報をお届けできますよう編集者一同頑張りますのでよろしくお願いいたします。

今年が皆様にとりましてよりよい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

楽しい日が続いておりますのでお身体には充分気をつけてお過ごしください。

総務常任委員会

■発行/公益社団法人熊本県浄化槽協会 会長 島田好久 〒881-3107 上益城郡嘉島町上仲間227番地84 嘉島リノベーション
☎ 096)284-3355 FAX(096)284-3388 <http://johkaso.jp/> プリ-ダイヤル 0120-159-280

■発行日/平成28年1月26日

3. 浄化槽整備等のための支援強化

新〇 浄化槽普及戦略策定事業費 25 百万円

単独処理浄化槽が相当数現存する中山間地域の汚水処理未普及の早期解消に向け、中山間地域における汚水処理普及シナリオの検討や未普及世帯への実態調査を行った上で、社会情勢や人口動態を踏まえた浄化槽普及戦略の策定を図る。

〇 浄化槽情報基盤整備支援事業費 50 百万円

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換や適正な維持管理の早期確立及び災害対応力の強化に向けて、浄化槽台帳システムの導入に前向きな自治体に対し、導入に際して地域ごとに異なる諸課題への解決策の支援を行うとともに、当該自治体における導入前後の諸課題及び解決策を整理、集約して、同様の諸課題を抱えている自治体に情報提供することにより、浄化槽台帳システムの整備推進を図る。

〇 し尿処理システム国際普及推進事業費 16 百万円

発展途上国におけるし尿処理に関する現状及び課題の把握や、浄化槽等の我が国のし尿処理システムに関する情報を発信するとともに、し尿処理技術の国際展開の方向性や具体化に関する検討、及び発展途上国の行政担当者向けの人材育成を行うなど、我が国のし尿処理技術の普及に向けた一層の取組を展開する。

4. その他

<東日本大震災復興交付金として復興庁計上>

〇 低炭素社会対応型浄化槽等集中導入事業

東日本大震災により被害のあった地域における、低炭素社会対応型浄化槽（市町村設置型（個人設置型）及び通常型浄化槽（個人設置型）の迅速な整備について財政支援を行い、被災地の生活排水対策の早期回復を図る（平成32年度まで継続が決定）

平成28年度浄化槽推進関係予算(案)の概要

平成27年12月24日 環境省浄化槽推進室

1. 健全な水循環に資する浄化槽の整備促進

汚水処理施設の効率的・効果的な整備を図るとともに、循環型社会の形成を推進するため、健全な水循環に資する浄化槽整備の一層の促進に必要な予算を計上。

〇 循環型社会形成推進交付金 8,421 百万円

市町村の自主性と創意工夫を活かしながら浄化槽の整備を推進するための予算。

浄化槽整備事業の内訳

【単位 百万円】

| | 平成27年度 予 算 額 | 平成28年度 予 算(案) 額 | 対前年度比 % |
|--------------|-------------------|--------------------|-----------------|
| 循環型社会形成推進交付金 | ※(9,024) 8,421 | (8,924) 8,421 | (98.9) 100.0 |

※上段()は、内閣府(沖縄)、国土交通省(北海道、離島)計上分を含めた額

上記の他、

〇 内閣府に地方創生推進交付金を計上 1,000 億円の内数

平成28年度からの地方版総合戦略の本格的な推進に向けた、地方創生の深化のための新型交付金。本交付金の一部は地域再生基盤強化交付金（環境省、農林水産省、国土交通省所管の汚水処理施設等を総合的に整備する汚水処理施設整備交付金等）から再編。

2. 国の支援措置の充実・強化のための助成制度の見直し・拡充

新〇 環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業の創設

【個人設置型、市町村設置型】低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業のリニューアル平成22年度から「低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業」として推進してきた省エネ型浄化槽のリニューアルを図り、更なる環境性能を追加し、「環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業」として重点的に整備する。(助成率1/2)

新〇 公的施設単独処理浄化槽集中転換事業の創設【市町村設置型】

単独転換促進の指導を行う立場である地方公共団体が所有する単独処理浄化槽が、全国で約5万基近く残存しているため、市町村設置型の浄化槽整備を行っている市町村がその単独処理浄化槽を集中的に撤去し、合併処理浄化槽へ転換する費用について助成を行う(助成率1/3)

熊本市役所からのお知らせ

浄化槽解体撤去時の注意事項について

浄化槽の解体、撤去を行う場合、浄化槽管理者は市町村の許可を受けた清掃業者に依頼し、浄化槽内の汚泥を全量抜き取る最終清掃を行う必要があります。

ところが、浄化槽管理者が清掃業者に最終清掃を依頼せず、工事業者は浄化槽の中身がきれいに見えたという理由等でそのまま解体、撤去を行い、その結果、最終清掃未実施の浄化槽汚水が地下に浸透し、土壌を汚染した疑いのある事例が見られます。

については、浄化槽管理者や工事業者などに対して、浄化槽の解体、撤去時の最終清掃の確認を周知徹底していただきますよう、ご協力をお願いいたします。



県からのお知らせ

熊本県における生活排水対策の普及啓発

熊本県では、公益社団法人熊本県浄化槽協会をはじめ、県下各流域下水道指定管理者や関係自治体と連携し、主に県内自治体が主催する各種催事にブースを設け、地域住民の皆様を対象にチラシ、エコバックなどの配付やアンケートをとって、生活排水対策の普及啓発に取り組んでいます。

平成27年度は、6つのイベントでの普及啓発活動を行っています。

これから「単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換」「浄化槽の適切な維持管理」及び「下水道への接続」を中心とした生活排水対策の普及啓発をとって、公共用水域の水質保全に努めています。

《平成27年度 生活排水対策普及啓発活動 実績・予定》

| | 実施日 | イベント名 | 場所 | 主催 |
|---|------------------|---------------|------------------|-------------|
| 1 | 8/28(日) | 荒尾市上下水道展 | 荒尾市 あらおシティモール | 荒尾市 |
| 2 | 9/28(水祝) | 八代市下水道展 | 八代市 イオン八代 | 八代市 |
| 3 | 10/17(土) | 菊池川の日 | 菊池市 泗水ホール | 菊池川流域同盟 |
| 4 | 10/31(土)、11/1(日) | 錦町ふるさと祭り | 錦町 錦町民グラウンド | 錦町 |
| 5 | 12/18(日) | 上天草市ふるさとまつり | 上天草市 松島総合センターアロマ | 上天草市 |
| 6 | 1/30(土)、31(日) | 総ぐるみくまもと環境フェア | 益城町 グランメッセ熊本 | 熊本県 環境立県推進課 |



菊池川の日 泗水ホール



錦町ふるさと祭り(錦町町民グラウンド)

協会からのお知らせ

入退会の状況

入会

平成27年9月2日付 AI・LEAP(熊本支部)

退会

平成27年10月8日付 マツモト 設備(天草支部)

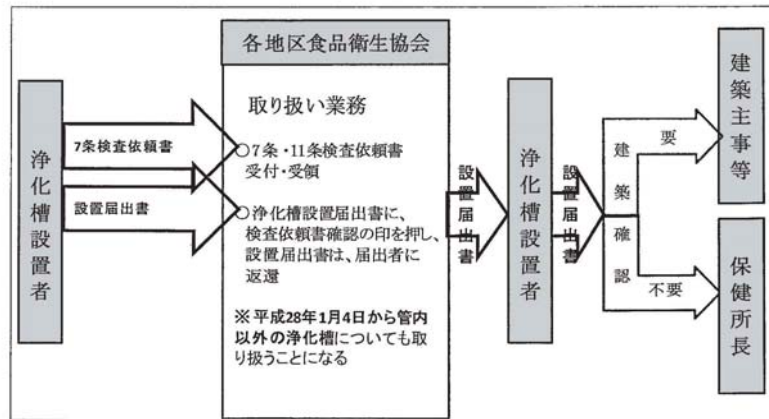
「浄化槽設置届出書」及び「浄化槽法第7条・11条検査依頼書」等の各地区食品衛生協会での取り扱いについて

担当行政機関および協会会員の皆様には先に文書や地域(保健所)別連絡会議等でお知らせをしておりますが、平成28年1月4日から各保健所内の食品衛生協会窓口での設置届出書の取り扱いが次のとおり変更されましたので再度お知らせします。

- 変更前
各地区食品衛生協会では、当該保健所管内に設置される浄化槽についてのみの取り扱い
- 変更後
各地区食品衛生協会で、当該保健所管内以外(熊本市を除く)に設置される浄化槽についても、同様に取り扱い
- 変更開始日
平成28年1月4日

※設置届出書は、設置する場所を管轄する建築主事等又は保健所長に提出して下さい(従来どおり)。
※権限移譲されている市町村長に届出なければならない設置届出書は、7条検査依頼書と併せて、直接市町村担当課窓口提出して下さい(従来どおり)。

各地区食品衛生協会での取り扱い、建築主事及び保健所長提出関係の業務フロー



単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換助成事業について

— 平成27年度申請受付は終了しました —

当協会では合併処理浄化槽の普及を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的に単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換助成事業を平成24年度から実施しております。毎年大変好評で多くの申請があり、今年度は早期に予定設置基数に達し申請受付を終了いたしました。ご協力いただきありがとうございます。

※転換助成事業は、助成額が1件あたり50,000円で予算の範囲内で実施しております(平成27年度助成件数30件) 助成の交付には、当協会会員が工事を行うことなどを要件としております。

平成27年度職員研修の実施について

協会では職員を対象にした研修を実施しております。
今年度は協会職員研修講師の榎ベストビジネス 代表取締役 岡部穂積先生による個人研修(4~9月)と管理職研修(7月10月)、全職員を対象に協会理事 監事に講師をお願いしご講話いただく役員研修も実施中です。

平成27年10月までに実施された役員研修の実施状況

| 研修日 | 役職 | 講師名 |
|--------------|----|---------|
| 平成27年 5月22日 | 理事 | 大谷 啓之 様 |
| 平成27年 7月24日 | 理事 | 土本 勝洋 様 |
| 平成27年 8月28日 | 理事 | 東田 慎一 様 |
| 平成27年 10月30日 | 理事 | 岡村 謙一 様 |

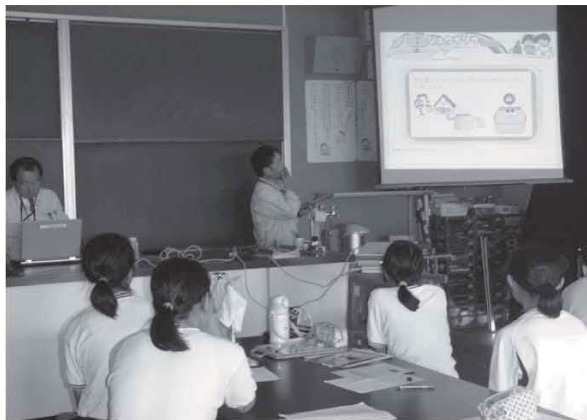
交通安全・ハラスメント研修等の実施について

平成27年12月25日(金)協会会議室において全職員を対象とした安全運転講習会とハラスメント研修を実施しました。安全運転講習会は管轄の御船警察署の指導により毎年実施しております。ハラスメント研修は伊牟田社会保険労務士を講師として実施しました。

環境学習の実施について

当協会では水の大切さや地域の水環境の保全の重要性及び生活排水処理に果たす浄化槽の役割等について学習していただくことを目的に、県内の小中学校を対象とした環境学習を実施しております。平成27年度は昨年に引き続き「次世代のためにがんばろう会」との共催で平成27年7月15日(水)に八代市立宮地小学校にて実施いたしました。当日は小・中学校が参加し、プロジェクターや浄化槽の模型、顕微鏡等を使用し、浄化槽の水がきれいになる仕組みや浄化槽に関するクイズをしながら学習しました。生徒達は皆熱心に説明を聞き、浄化槽の模型や顕微鏡を使用した微生物の観察には特に興味を持ってくれました。

この環境学習を契機に、環境保全のために浄化槽の果たす役割を家族や友人等に広めてくれるものと期待できます。環境学習の実施にあたりましては、宮地小学校と第八中学校の先生方並びに「次世代のためにがんばろう会」の皆様方にご協力いただきました。



各種イベントに参加

浄化槽に関する周知啓発活動による認知度の向上を目的に、パネルの展示、パンフレットの配布や浄化槽についてのアンケート調査を各支部や行政機関と連携しながら実施しました。平成27年度下半期の各種イベントへの参加状況は以下のとおりです。

| イベント名 | 開催日 | 開催場所 |
|----------------|-------------------------|-----------------|
| こうき環境フェア2015 | 平成27年9月19日(土) | 甲佐町生涯学習センター |
| 菊池川の日 | 平成27年10月17日(土) | 菊池市泗水ホール |
| 第38回錦町ふるさと祭り | 平成27年10月31日(土)・11月1日(日) | 錦町民グラウンド |
| こうし市エコまつり | 平成27年11月7日(土) | 熊本県農業公園カントリーパーク |
| 第7回みなまた産業団地まつり | 平成27年11月14日(土) | 水俣産業団地 |
| あらお環境フェスタ2015 | 平成27年11月15日(日) | 荒尾市中央公民館 |
| 上天草市ふるさと祭り | 平成27年12月13日(日) | 松島総合センター「アロマ」 |

平成27年度九州地区浄化槽検査員研修会

平成27年11月27日(金)に平成27年度九州地区浄化槽検査員研修会が鹿児島市のマレスイン鹿児島にて開催されました。協会から14名の検査員及び水質分析員、他の九州地区検査機関から76名、交流を開始してから4年目となる四国地区の検査機関から10名計100名の参加がありました。

主催者である九州地区浄化槽指定検査機関協議会会長(公財)鹿児島県環境検査センター)丸岡専務理事からの挨拶のあと、九州各県事例紹介と研究発表が行われました。

事例紹介では(1)普及啓発の方法について」の3事例、(2)浄化槽台帳の整備及び情報共有について」の5事例、(3)「法定検査の精度管理について」の2事例、(4)検査員の技術力の向上について」の2事例、(5)水質悪化施設の改善事例について」の2事例、協会からは「浄化槽台帳管理システム」の報告を行いました。

研究発表では、(公社)愛媛県浄化槽協会 送風機の風量増加による水質改善についての考察」、(公財)鹿児島県環境検査センター「九州各県のBOD等集計結果」について発表が行われ、特にBOD等の集計結果については九州各県からの134万8千以上のデータを基にした経年変化における浄化槽の構造例示型及び大臣認定型によるタイプ別分析等が報告され、大変参考になりました。



熊本工業高校 インターンシップ受入について

今年度も熊本工業高校の生徒2名をインターンシップ(就業体験)で受け入れました。

今年は生徒2名が12月7日(月)から12月11日(金)までの5日間、浄化槽に関する講義、水質分析課分析員補助、7条検査現場(同行見学)、検査事務課事務員補助等を体験しました。また、最終日には協会ホームページ用に作成中の啓発用コンテンツを見て感想を書いてもらうなど、一般の方にもわかりやすい内容とするために協力いただきました。2人とも毎日大きな声で挨拶をし、ハキハキと質問に答え、仕事も自分で工夫をしながら真面目に一生懸命取り組みました。自ら進んでお湯呑みを片付けてくれるなど、とてもよく気がつく生徒さん達でした。

実習生徒

工業化学科 2年 佐藤 望さん
2年 本田 夢彩美さん



支部活動報告

平成27年度の支部活動として、天草支部は平成27年11月7日(土)に天草市有明町の四郎ヶ浜ビーチ一帯での清掃ボランティア活動を行いました。この清掃活動は、水環境の保全、合併処理浄化槽の普及啓発、法定検査の周知を目的に毎年実施されており、当日は支部会員、協会職員等約30名が参加し、海岸に打ち上げられたゴミ等を回収しました。清掃活動の様子は熊本日日新聞にも掲載されました。

宇城・上益城地域合併処理浄化槽ブロック研修会

平成27年11月26日(木)協会において、宇城・上益城地域合併処理浄化槽ブロック研修会が行われました。この研修会は熊本県浄化槽普及促進協議会が県下各ブロックごとに行うものであり、当該ブロックは宇城地域2市1町と上益城地域5町の8市町からなるものです。

研修会は、益城町住民生活課の森部博美課長よりブロック代表挨拶が行なわれたあと、協会の野村法定検査部長が講演を行い「浄化槽法定検査の現状及び課題について」と題し、法定検査の実施フロー、8市町の11条検査の受検率の推移、検査未実施浄化槽の実態、汚水処理人口普及状況等の推移等について報告等を行いました。質疑応答では各市町から未受検者への対応等についての意見等がありました。

最後に、協会の水質分析室で行なっているBOD検査の前処理や土日対応型BOD自動測定装置、全自動希釈装置等によるBOD測定作業の様子を実際に視察していただきました。



2015/11/26 15-39

第29回全国浄化槽技術研究集会

平成27年10月14日(水)・15日(木)に「第29回全国浄化槽技術研究集会」が福島県郡山市のホテルハマツで開催されました。当日は全国から2日間で延べ1,330人が集まり、協会からは島田会長、藤本常務理事他検査員4名が参加しました。

初日は研究発表会が2会場で行なわれ、「性能評価型浄化槽における大腸菌群の除去特性の評価」や「上野村における小型合併浄化槽普及率向上が神流川水質に及ぼす影響」など8題の発表が行われました。

また、午後の式典では主催者である(公財)日本環境整備教育センターの廣瀬理事長が「今年度は福島県での開催だが、震災、原発事故からの復興の中で水環境の重要性を発信し、地方創生・地域活性化につながればと考えている」と挨拶されました。その後浄化槽功労者の表彰が執り行われました。

同日、NHK解説委員 後藤千恵氏による「スモールイズクリエイティブ」という題目での特別講演があり、続いて日本大学工学部 上席研究員 長林久夫氏より「放射能汚染からの水環境の回復に向けて」という題目で情報発表が行われました。

2日目は、環境省浄化槽推進室から行政報告等が行われた後、(一財)佐賀県環境科学検査協会の宮崎幸男法定検査部長より「浄化槽普及・啓発事業としての『設置者講習会』の効果について」、(公財)日本環境整備教育センター 藤野一樹氏より「浄化槽管理士の実態調査について」という題目での情報発表がありました。

午後は浄化槽行政担当研究会と浄化槽検査員研究会に分かれて研究会が行なわれました。浄化槽行政担当者研究会では「浄化槽人材育成の試み(行政職員向け通信教材の開発と提供)」など6名の行政担当者から情報発表が行われ、浄化槽検査員研究会では「クラウドを活用した検査効率及び検査精度の向上について」など各検査機関から4名が情報発表を行いました。

2日間を通じ、浄化槽の更なる普及と法定検査の実施率及び信頼性の向上を図ることの重要性を改めて認識しました。



平成27年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会

平成27年9月10日(木)・11日(金)の両日、平成27年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会が高知市の高知サンライズホテルで開催され、協会からは4名、他九州地区から16名、東北地区から4名、そして四国地区検査機関から62名(計86名)の参加がありました。

1日目は、開催県である(一財)高知県環境センターより挨拶のあと【管理運営部会】勤務評価と効率化等【検査部会A】検査の再現性と信頼性について等【検査部会B】検査員研修及び技術力向上について等【水質検査部会】浄化槽と水質管理」等の4つの分科会に別れてそれぞれのテーマについての活発な意見や情報の交換及び講演が行われました。その後、分科会の結果報告が行われました。

2日目は、(公財)日本環境整備教育センターの調査研究グループリーダーの仁木先生より「性能評価型小型浄化槽の水質管理と維持管理の考え方」と題した講演が行われました。

「研究発表会」では、高知県環境センター「環境学習について」等、四国4県から4題の発表が行われました。

協会は4年連続で参加させていただきましたが、人材育成の在り方や検査技術力の向上についてなど、今回も相互で勉強になる大変有意義な研修内容でした。



平成27年度地域(保健所)別連絡会議

平成27年10月20日(火)から11月27日(金)にかけて各支部(一部合同開催)において、以下の内容で地域(保健所)別連絡会議が開催されました。

この会議は、行政、会員、協会が一堂に会し浄化槽に関する意見の交換や情報の共有を目的に毎年開催されるもので、本年で18回目となります。

会議では、行政機関から都道府県構想の見直し等の情報提供があり、その後活発な意見交換が行われました。

【熊本県下水環境課からの情報提供等】熊本支部を除く全支部)

- 1) 都道府県構想の見直しについて
- 2) 生活排水対策の実施状況について
- 3) その他

【熊本市浄化対策課からの情報提供等】熊本支部)

- 1) 熊本市における浄化槽行政について
- 2) その他

【検討及び意見交換】全支部共通)

- 1) 現在策定中の市町村生活排水処理計画について
- 2) 空き家(使用休止)等の浄化槽への対応等について
- 3) 無管理(無清掃)浄化槽及び法定検査の未受検者に対する指導について

【行政機関からの協会及び業界への要望(意見等)】全支部共通)

【報告事項】

- ① 法定検査実施状況報告について
- ② 浄化槽の放流水質について
- ③ 設置届時の取扱いについて
- ④ 平成27年度浄化槽技術講習会について
- ⑤ プレキャスト工法の紹介について
- ⑥ その他

開催状況

| 支部 | 会員出席数 | 開催日 | 開催場所 |
|---------|-------|-----------|-----------|
| 熊本 | 26 | 11月11日(水) | ホテルキャッスル |
| 有明 | 9 | 10月23日(金) | 鹿児島地域振興局 |
| 山鹿 | 3 | | |
| 菊池 | 9 | | |
| 阿蘇 | 2 | | |
| 御船 | 15 | | |
| 宇城 | 16 | 11月13日(金) | 松橋ホワイトプレス |
| 八代 | 12 | 11月2日(月) | 八代グランドホテル |
| 水俣 | 13 | 11月20日(金) | あらせ会館 |
| 人吉 | 11 | 11月27日(金) | 鍋屋本館 |
| 天草 | 26 | 10月20日(火) | ホテルアネックス |
| 計 | 142 | | |
| (参考)H26 | 136 | | |

保健所・市町村訪問について

浄化槽法に関する事務の権限を有する行政機関との連携を深め協会事業への理解を得ることなどを目的に、本年は県内の21ヶ所の市町村及び保健所を訪問しました。

訪問は、会長と支部長に事務局が同行し、平成27年8月から10月にかけて行い、市町村、保健所の担当課長等に、浄化槽の法定検査及び未受検者対策の実施状況や協会の事業説明を行うとともに、次の5項目についてお願いしました。

- ① 浄化槽の設置促進
- ② 法定検査の受検率向上
- ③ 市町村設置型の採択
- ④ 浄化槽の維持管理の徹底及び維持管理費への助成
- ⑤ 協会が実施している転換助成事業に関する周知願

対応頂いた浄化槽担当者からは、無管理・無清掃及び法定検査の未受検者に対する状況や課題についてのご意見や、浄化槽管理者に対する啓発の必要性等の説明、また、厳しい財政・人員状況の中で工夫しながら取り組んでいるが、なお一層の国・県の支援が必要だというご意見もありました。

協会としても、県・保健所、市町村及び業界が抱える様々な課題に共通認識を持ち、法定検査を進める必要があると感じました。

今後も水環境の保全に果たす浄化槽の役割を県民に周知するとともに、県をはじめ市町村、保健所のご支援のもと更に連携を深め事業に取り組んでまいります。

熊本市浄化槽維持管理業従事者研修会

平成27年9月18日(金)に熊本市役所において「熊本市浄化槽維持管理業従事者研修会」が開催されました。この研修は熊本市内で維持管理業に従事している方を対象に熊本市浄化槽団体連絡協議会が毎年行っているもので、今回は初めて協会から職員3名が参加しました。

今回の研修会では「熊本市の法定検査の現状について」という題目で法定検査の手順や維持管理等契約書の流れ、平成26年度を受検勧奨や業界・行政・協会との協力体制についてのお願いを、スライドを使用して説明しました。



平成27年度浄化槽フォーラム・熊本

平成27年10月9日(金)菊池市市民会館 泗水ホールにおいて、平成27年度「浄化槽フォーラム・熊本」を熊本県浄化槽普及促進協議会との共催により開催しました。

冒頭の熊本県浄化槽普及促進協議会会長(菊池市長)の主催者挨拶に引き続き、2つの講演と市町村による事例発表が行われました。

当日は、市町村長、県・保健所・市町村の浄化槽担当者、浄化槽関係業界・団体等を併せて202名の参加がありました。

【講演】

講演1「最近の浄化槽行政について」

講師 環境省大臣官房廃棄物リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室
浄化槽企画官 吉川圭子様
環境専門員 川西涼太様

講演2「浄化槽の基礎知識について①浄化槽関係法令について②浄化槽の法定検査について」

講師 全国浄化槽推進市町村協議会 事務局長 吉野邦治様

【県内市町村事例発表】

演題 「和水町における市町村設置型浄化槽整備事業の取組みについて」

講師 和水町 建設課 上下水道係 係長 永田雅裕様



第29回全国浄化槽大会

平成27年10月1日(浄化槽の日)に、東京都千代田区のホテルグランドパレスで「第29回全国浄化槽大会」が行われました。

毎年大会では、浄化槽関係事業の発展向上に顕著な功績のあった功労者を表彰する記念式典や記念講演が行われます。

今年は以下の内容で実施され、協会からは島田会長が出席しました。

- (1) 日 時 平成27年10月1日(木)14:00～16:45
- (2) 主 催 浄化槽の日実行委員会(浄化槽関係団体19団体)
- (3) 後 援 環境省、国土交通省
- (4) 場 所 ホテルグランドパレス(東京都千代田区)
- (5) 内 容
 - 挨拶
環境大臣、国土交通大臣
 - 浄化槽適正整備推進決議
 - 表彰式
環境大臣表彰、国土交通省・土地・建設産業局長表彰、
国土交通省住宅局長表彰、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長表彰
 - 記念講演
講師：元埼玉大学大学院教授 河村清史氏 演題「浄化槽の今昔」



平成27年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰

平成27年度の環境大臣表彰授賞式が、平成27年10月1日(木)東京都千代田区のホテルグランドパレスにて執り行われました。

本年度の受賞者は次の方々です。

内 野 静 子 様(熊本支部 (有)アクアサービス)
渡 邊 祐 二 様(有明支部 (有)前田設備工業)
杉 浦 慶 司 様(熊本支部 (株)協働社)

平成27年度環境整備功労者知事表彰(浄化槽関係)の受賞者決定について

平成27年度の知事表彰の受賞者が決定致しました。表彰式は平成28年2月初旬の予定です。

吉 村 俊 彦 様(熊本支部 旭電業(株))
清 田 芳 宏 様(熊本支部 (有)植木環境保全)
小 原 英 徳 様(山鹿支部 (有)岩野石油)
中 野 利 男 様(菊池支部 中野衛生(有))
前 田 尚 八 様(水俣支部 (資)前田鉄工所)
中 尾 洋 一 様(人吉支部 (有)中尾水道)



ごあいさつ

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、当協会運営に格段のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

平成27年度は、第3次5ヵ年計画の最終年度となっており、この間普及啓発やBOD検査の毎年実施、浄化槽台帳管理システムの運用開始とそれを活用した未受検者対策等を行い受検率は年々向上し、平成27年度の浄化槽法第11条の定期検査は、8万6千基を超える見込みです。浄化槽の普及啓発につきましても、平成27年度は、特にリーフレットを作成し関係市町村の協力を得て単独処理浄化槽設置家庭に配布し単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進する等の啓発活動を実施しております。

また、現在、新たな中期計画となる第4次5ヵ年計画を策定中で、新たな計画では、県が策定している「新くまもと生活排水処理構想(仮称)」の状況を見ながら、指定検査機関としての役割をしっかりと果たしていく計画として策定することとしております。併せて、効果的な法定検査の実施のために情報処理システムの高度化等事務の効率化等も検討していくこととしております。

国や県の動き(新しい生活排水処理計画の策定等)を見ますと、ここ数年間は、浄化槽を取り巻く環境の転機になるかもしれません。

このような状況を的確に捉え、浄化槽業界が継続的に成長していくためにも、会員あるいは関係する皆様のご意見を今後の協会運営に反映させ、そして、連携し、県・市町村の支援を得て取り組むとともに協会としても職員の能力技術をさらに高め、公益社団法人熊本県浄化槽協会としての目標である浄化槽による水環境保全を実現していかなければと新年にあたり改めて決意しているところです。私個人としましては幾つになっても挑戦することが大事と、今年も新しいことに挑戦したいと思っております。

浄化槽に関する課題は、地域(保健所)別連絡会議や市町村等関係機関を訪問した際のご意見からもまだまだ多くあると感じております。

熊本の豊かで優れた水資源を守っていくという私たちに与えられた使命は大きいと思います。

最後になりましたが、関係機関・団体及び会員の皆様方の益々のご発展と実り多い年となりますよう心から祈念申し上げます。

平成28年1月

公益社団法人 熊本県浄化槽協会
会長 島田 好久



NO.
39
2016 JANUARY

協会ニュース

熊本県浄化槽協会

CONTENTS

| | |
|---|----|
| ごあいさつ | 1 |
| 平成27年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰 | 2 |
| 平成27年度環境整備功労者知事表彰(浄化槽関係)の受賞者決定について | 3 |
| 第29回全国浄化槽大会 | 3 |
| 平成27年度浄化槽フォーラム・熊本 | 4 |
| 保健所 市町村訪問について | 5 |
| 熊本市浄化槽維持管理業従事者研修会 | 6 |
| 平成27年度地域(保健所)別連絡会議 | 6 |
| 平成27年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会 | 7 |
| 第29回全国浄化槽技術研究集会 | 8 |
| 支部活動報告 | 9 |
| 宇城 上益城地域合併処理浄化槽ブロック研修会 | 10 |
| 平成27年度九州地区浄化槽検査員研修会 | 10 |
| 熊本工業高校 インターンシップ受入について | 11 |
| 環境学習の実施について | 11 |
| 各種イベントに参加 | 12 |
| 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換助成事業について | 12 |
| 平成27年度職員研修の実施について | 13 |
| 交通安全・ハラスメント 研修等の実施について | 13 |
| 協会からのお知らせ | 13 |
| ・ 入退会の状況 | 13 |
| ・ 「浄化槽設置届出書」及び「浄化槽法第7条 11条検査依頼書」等の各地区食品衛生協会での取り扱いについて | 14 |
| 県からのお知らせ | 14 |
| ・ 熊本県における生活排水対策の普及啓発 | 15 |
| 熊本市役所からのお知らせ | 15 |
| ・ 浄化槽解体撤去時の注意事項について | 16 |
| 平成28年度浄化槽推進関係予算案の概要 | 16 |
| お知らせ板 平成27年度浄化槽技術講習会の開催について | 18 |
| 編集後記 | 18 |